



ふじ維新

2月 / 如月 vol.42



写真上段が初詣、下段が新年会の写真です。

なお、中段右がボランティアの猪俣教室様、中段左があじさいの会様。ありがとうございました！

『ふじ』では、見学と無料体験を随時受け付けております。お気軽にご連絡ください。(担当 坪郷)

TEL 0120-128-306

お知らせ

2月 行事予定

■ イベント	3日(金) 節分 14日(火) バレンタインデー
■ ボランティア	アコーディオンクラブ, がっちゃん&とんこ, 笑いヨガ
■ 手芸	キーホルダー作り, 梅の花作り など

※ 行事予定は、都合により変更されることがございます。ご了承下さい。

■ 『ふじ』では、飲食物の持ち込み、ご利用者間の物品のやり取りを禁止しております。特に食品については、食中毒やノロウィルスの感染など、衛生上に問題になる場合がございますのでご遠慮ください。

■ 『ふじ維新』では、皆様の作品を募集しております。短歌、川柳、絵画、手芸品、何でもかまいません。もし、新聞に掲載しても良い作品があれば、宮内か景山までご連絡ください。



↑ 広島県広島市 グループホームふじの家瀬野

■ 編集後記

平成23年10月に「ネクストビューふじ安佐南」、平成24年1月には「ふじの家観音」が、広島市に開所されました。この6月には「ふじの家瀬野」がオープン予定！ 力にのっているふじケアです。

いろいろエッセイ

百歳

柴田トヨ

私来年になると 百歳になるの

奉公 戦争 結婚 出産 貧しい生活

いじめられたり 悩んだり

辛いことも 悲しいことも あったけれど

空は 夢を はぐくみ 花は 心に うるおいを

風の ささやきは 幾たび

私を はげまして くれたことだろう

あつという間の九十五年

両親も 夫も 友だちも みんな 逝ってしまった

でも次の世で 会えるわね 私 笑顔で 会いたい

そして いろいろなことを 話してあげたい

百歳のゴールを 胸を張って 駆けぬげよう

柴田さんの詩集を誕生日に娘からもらいました。この詩にはげまされ、元気を出して生きようと思います。百歳は無理でしょうが、もう少し…。(ト女様)

※柴田トヨさんは、現在流行している百歳の詩人です。

国東半島

H江様

「やれ、さぶよう、豊後へ行こう。やれ寒よう、豊後へ行こう、豊後の山には火が見える。」と末の妹を負んぶして、祖母が歌っていた。「ばあさま、豊後にはコギ枯木がいっぱいあるのかねえ。」と聞く私に、祖母は、「そうじゃろう。」と答えた。生活の為の燃料を、山の木々に頼っていた昭和の始め頃である。

長じるに従ってその次は戦国時代の狼煙だったのだろうと思っていた。それにしても、十八里(70km)もある瀬戸内をはさんで狼煙が見えたらうか。それが昭和の終わりごろ、友人と旅してやっと分かった。バスの車窓から見える黒々とした土は、どう見ても火山灰である。昔、活火山があったのだ。食事に寄った店の人が「雨が降るけど、そばゆるだけよ」と言った。我が周防灘の方でも、少し降る雨を、「風足ばえ」と呼ぶ。昔々、嵐で流れた漁師が「どこから来たか」と聞かれて「ニッポン」と答えたと言った。遠くて近い国東半島は今でも、瀬戸内の海に向こうに、数々のロマンを秘めて九州の玄関口であることを誇っている。

■作品介绍

写真右:手作り絵馬

写真左:絵画(I様)



短歌・川柳

友より 送られたる 年賀状
書きし文字に 美を感じ

初もうで ふじの車で 玉祖の
打つかしわ手に 頭を下げて

均一に足 ふみいで しまる心
気高く空気 ただよいたる

寒餅を 隣りにつけど 音もなし
山根様

A子様

■脳リハトレーニング

Q1 なぞなぞです。
『まみむねも』、
これ何？

Q2 次の漢字を読みま
しょう。

- ① 細魚
- ② 仙人掌

1月脳リハトレーニング解答

- Q1 4人
- ① しょうしゆん
- ② ゆたんぽ

※解答の応募方法は、解答を記入した後に解答用紙を切り取り、スタッフに提出して下さい。たくさんのご応募をお待ちしています。

く キ リ ト リ 線)

■ 解答用紙

おなまえ

Q1	Q2 ①	Q2 ②